

- タ イ ト ル : がん医療フォーラム 2017
「がん患者さんを地域で支える
市民が望むがん医療と福祉のかたちとは」

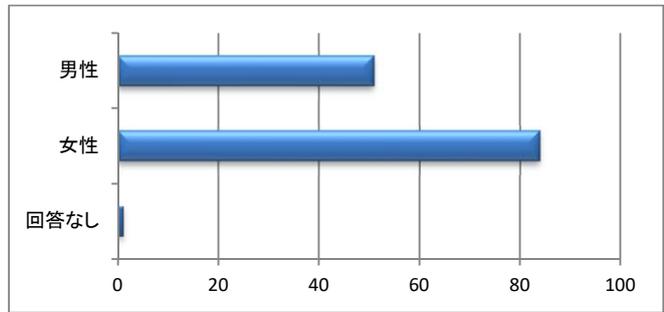
アンケート

- 日 時 : 2017年10月29日(日)13:00~16:00(開場 12:30)
- 会 場 : ザ・クレストホテル柏 オークルーム
(千葉県柏市末広町14-1)
- 対 象 : がん患者さんとそのご家族、がん経験者(がんサバイバー)、在宅での療養支援について関心のある方、医療従事者、介護福祉関係者、行政担当者など
- 開 催 概 要 : 2人に1人がかかるという、がん。そんななか、「がんになっても安心して暮らせる社会」をめざして、さまざまな取り組みが始まっている。「がん患者さんが住み慣れた地域で、在宅で過ごす」「がんを経験した方を支える」仕組みづくりに向けて、東葛北部地域における情報の共有と連携、支援体制の必要性について議論する。
- 参加者数(講師含) : 250 名
- アンケート回収数 : 136 件

- 主 催 : 地域におけるがん患者の緩和ケアと療養支援情報 普及と活用プロジェクト
- 後 援 : 我孫子市、柏市、流山市、野田市、松戸市、我孫子医師会、柏市医師会、流山市医師会、野田市医師会、松戸市医師会
- 特 別 後 援 : 公益財団法人正力厚生会、読売新聞社、ザ・クレストホテル柏

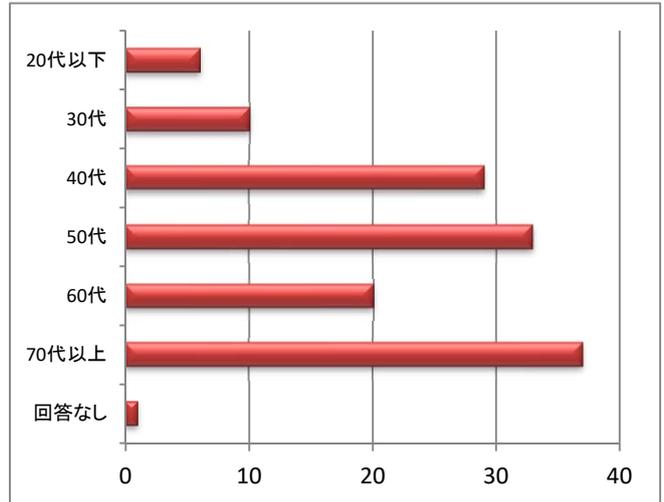
■性別を教えてください。

	回答数	比率
男性	51	37.5%
女性	84	61.8%
回答なし	1	0.7%
合計	136	100.0%



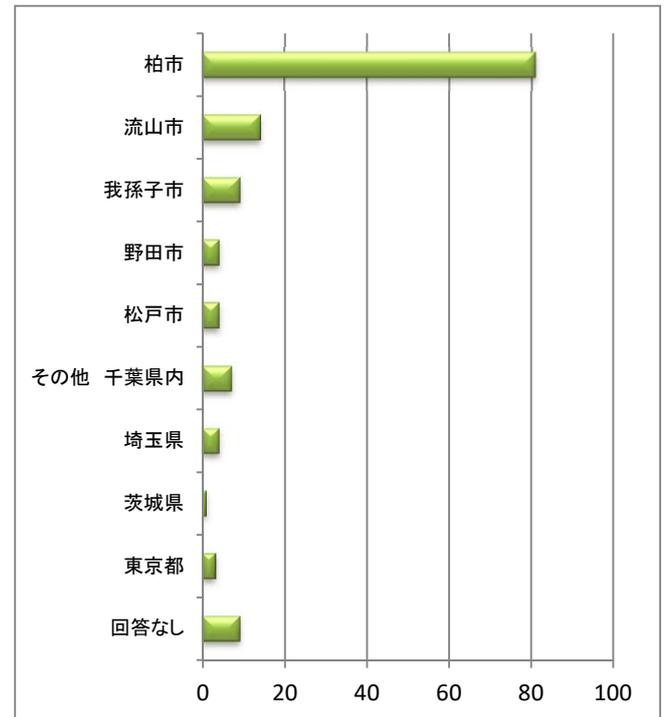
■年代をお選びください。

	回答数	比率
20代以下	6	4.4%
30代	10	7.4%
40代	29	21.3%
50代	33	24.3%
60代	20	14.7%
70代以上	37	27.2%
回答なし	1	0.7%
合計	136	100.0%



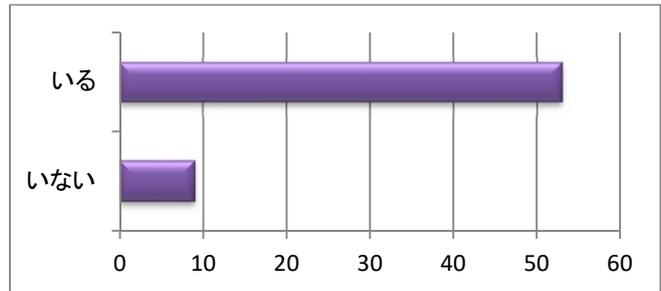
■お住まいの市町村を教えてください。

	回答数	比率
柏市	81	59.6%
流山市	14	10.3%
我孫子市	9	6.6%
野田市	4	2.9%
松戸市	4	2.9%
その他 千葉県内	7	5.1%
埼玉県	4	2.9%
茨城県	1	0.7%
東京都	3	2.2%
回答なし	9	6.6%
合計	136	100.0%



■現在または過去に、ご自身、ご家族や周囲にがんにかかっている方はいらっしゃいますか。

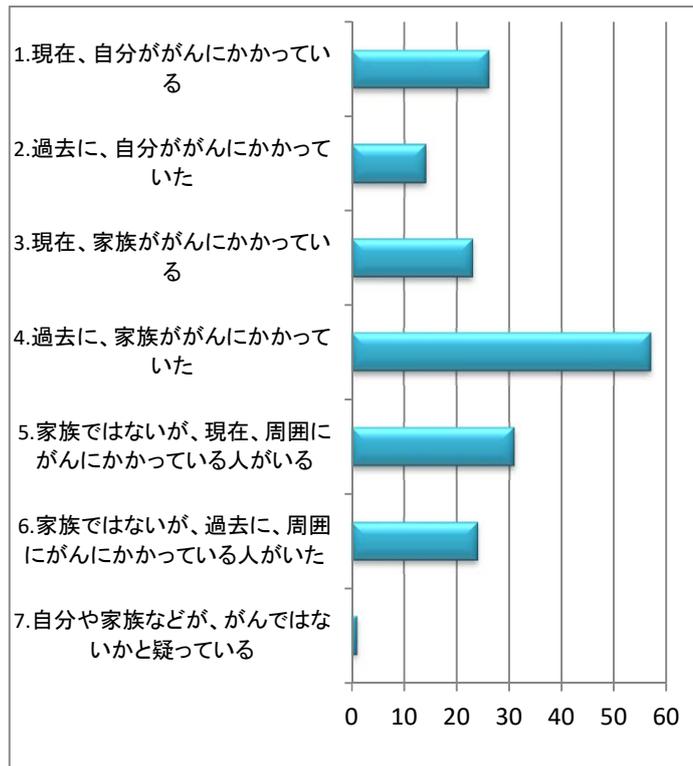
	回答数	比率
いる	115	84.6%
いない	15	11.0%
回答なし	6	4.4%
合計	136	100.0%



「いる」とご回答の方の記入内容(複数回答有)

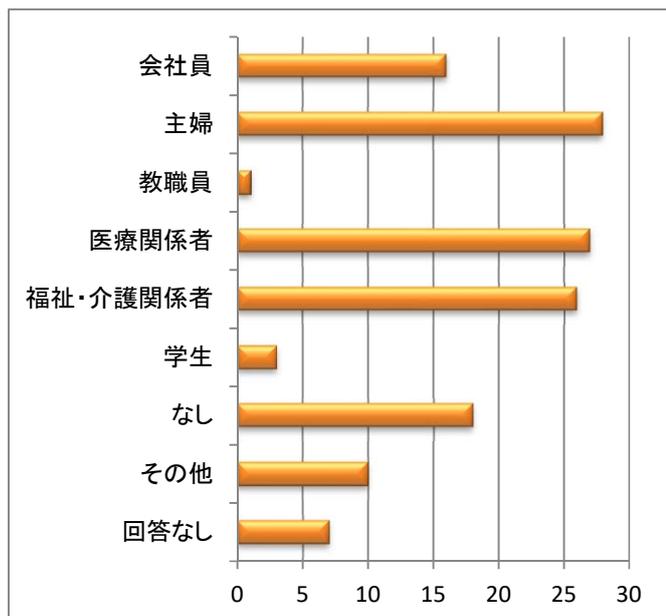
	回答数	比率
1.現在、自分ががんにかかっている	26	19.1%
2.過去に、自分ががんにかかっていた	14	10.3%
3.現在、家族ががんにかかっている	23	16.9%
4.過去に、家族ががんにかかっていた	57	41.9%
5.家族ではないが、現在、周囲にがんにかかっている人がいる	31	22.8%
6.家族ではないが、過去に、周囲にがんにかかっている人がいた	24	17.6%
7.自分や家族などが、がんではないかと疑っている	1	0.7%
回答者数	136	
回答数	176	

※上記の比率は回答者数に対する比率です。



■職種をお聞かせ下さい。

	回答数	比率
会社員	16	11.8%
主婦	28	20.6%
教職員	1	0.7%
医療関係者	27	19.9%
福祉・介護関係者	26	19.1%
学生	3	2.2%
なし	18	13.2%
その他	10	7.4%
回答なし	7	5.1%
合計	136	100.0%

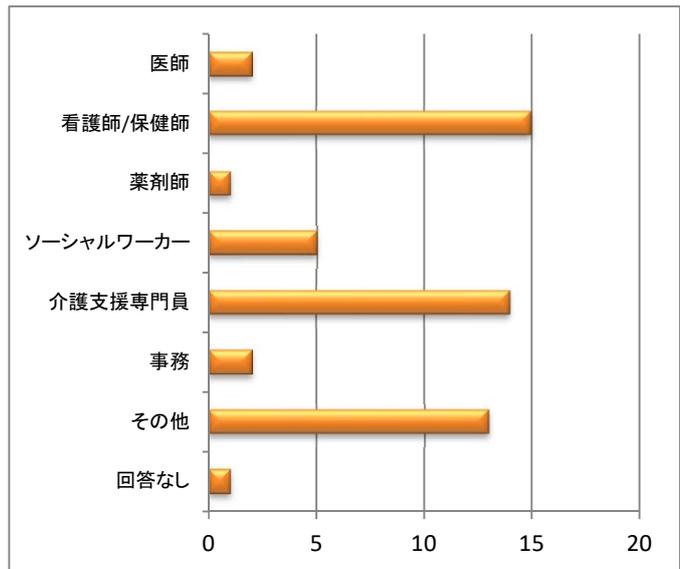


職種で「その他」とご回答の方の記入内容

	回答数
管理栄養士	4
公務員	1
自営業	1
サービス業	1
塾関係	1
行政関係	1
回答なし	1
合計	10

■上記で医療関係者および福祉・介護関係者に
職種・専門分野をお聞かせください。 チェックされた方にお尋ねします。

	回答数	比率
医師	2	3.8%
看護師/保健師	15	28.3%
薬剤師	1	1.9%
ソーシャルワーカー	5	9.4%
介護支援専門員	14	26.4%
事務	2	3.8%
その他	13	24.5%
回答なし	1	1.9%
回答者数	53	100.0%

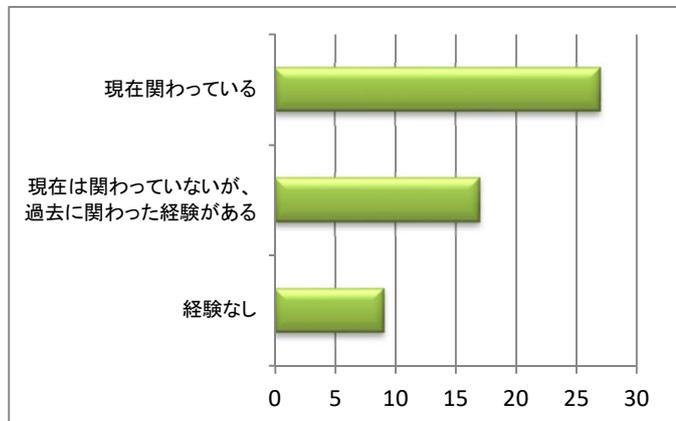


職種・専門分野で「その他」とご回答の記入内容

	回答数
介護福祉士	4
理学療法士	3
作業療法士	2
介護事業所相談支援員	1
入居相談員	1
訪問介護職	1
回答なし	1
合計	13

がん患者さんやご家族等に対する相談支援に
関わったご経験をお聞かせください。

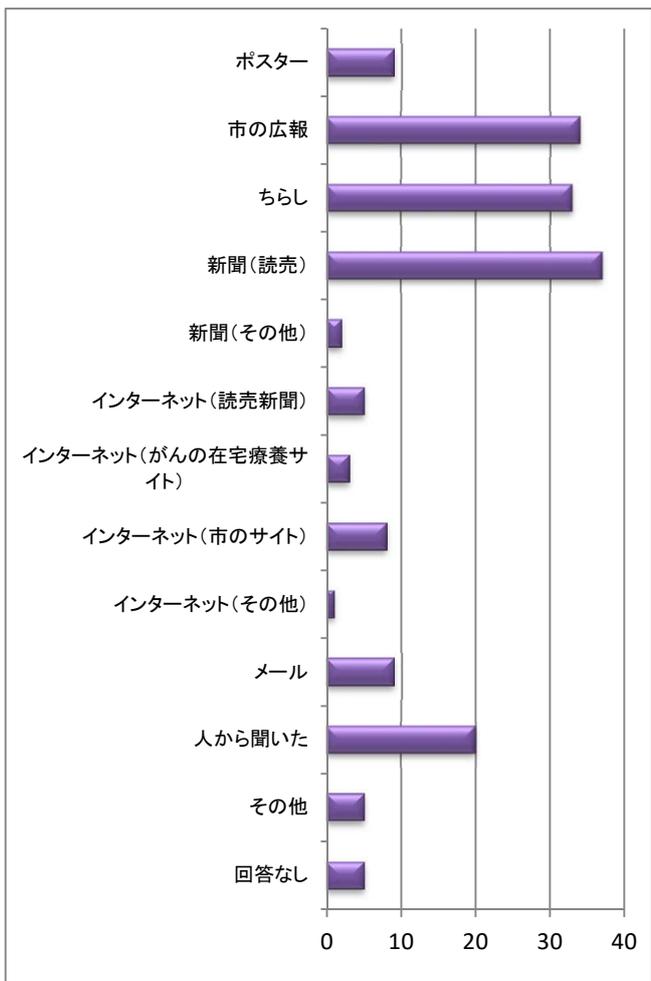
	回答数	比率
現在関わっている	27	50.9%
現在は関わっていないが、 過去に関わった経験がある	17	32.1%
経験なし	9	17.0%
合計	53	100.0%



■本日のフォーラムをどこで知りましたか。(複数回答有)

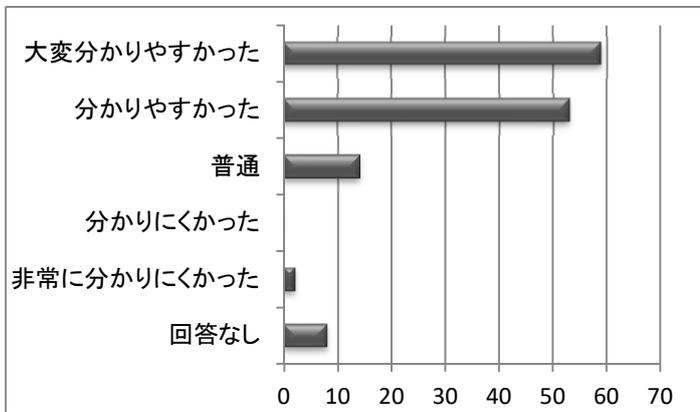
	回答数	比率
ポスター	9	6.6%
市の広報	34	25.0%
ちらし	33	24.3%
新聞(読売)	37	27.2%
新聞(その他)	2	1.5%
インターネット(読売新聞)	5	3.7%
インターネット(がんの在宅療養サイト)	3	2.2%
インターネット(市のサイト)	8	5.9%
インターネット(その他)	1	0.7%
メール	9	6.6%
人から聞いた	20	14.7%
その他	5	3.7%
回答なし	5	3.7%
回答者数	136	
回答数	171	

※上記の比率は回答者数に対する比率です。



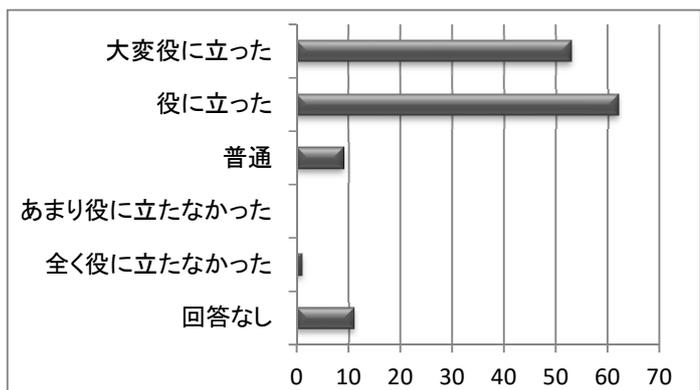
フォーラムの「内容」は分かりやすかったですか。

	回答数	比率
大変分かりやすかった	59	43.4%
分かりやすかった	53	39.0%
普通	14	10.3%
分かりにくかった	0	0.0%
非常に分かりにくかった	2	1.5%
回答なし	8	5.9%
合計	136	100.0%



フォーラムの「内容」は役に立ちましたか。

	回答数	比率
大変役に立った	53	39.0%
役に立った	62	45.6%
普通	9	6.6%
あまり役に立たなかった	0	0.0%
全く役に立たなかった	1	0.7%
回答なし	11	8.1%
合計	136	100.0%



<自由回答>

■「ご意見・ご感想」

- 川口先生（栄養・食事）の話は良かった、参考になった …16件
- 多職種の先生方の連携が心強い、素晴らしい …8件
- 事例がよかった、わかりやすかった …7件
- サポートしてくれる人の存在や詳細を知り安心した …5件
- 柏市の取り組みを初めて知った、驚いた …4件
- 柏市の取り組みを知り安心した …3件
- 多職種の方たちの気持ちを知った …3件
- 自分も医療従事者として連携を大切にしたいと思った …3件
- 支援制度の存在や活用方法がわかった …3件
- 坂本さんの話が印象的だった、よかった …2件

■あなたの考える「がん患者さんとご家族を地域で支える社会」とは、どのような社会ですか。ご自由にお書きください。

- 多職種の連携がとれている …5件
- 患者本人の意志を尊重できる、実現できる …5件
- 患者と家族を孤立させず、支える環境が整っている …5件
- 正しい情報をすぐ入手できる …3件
- がんを特別だと思わない …3件
- がんでない人もがんにについて学び、情報を得る …2件
- 相談窓口がある …2件
- 健康であっても、がん以外の病気でも、見守ることができる …2件
- がんや死について気軽に話し合える場所がある …2件

■本日のフォーラムでもっと詳しく知りたかった点や議論したかった点、お感じになったことなどをご自由にお書き下さい。

- 柏市のサポートの充実性を知った、安心した …5件
- 話がとても心強かった …4件
- もっと活動（フォーラム含む）が広がってほしい …4件
- 費用や補助制度についてもっと知りたかった …3件
- 実際に通院しているが、どこに相談すればよいのか …2件
- 高齢化社会になった時、きめ細かく対応できるのか …2件
- 一般向けには難しい箇所があった（専門用語、スピード） …2件
- 単身者の医療についてもっと詳しく知りたい

- 仕事をしながら治療をしているケースを知りたかった

■最後に、「地域における緩和ケアと療養支援情報 普及と活用プロジェクト」についてお尋ねします。このプロジェクトでは、「がん患者さんとご家族のための在宅療養ガイド」の地域への普及と活用を目指しています。在宅療養ガイドをご覧になった感想、療養支援に必要な情報について、ご意見やご提案をお寄せ下さい。

- 一般の方へもっと広報してほしい …2件
- 参考になった …2件
- これから読んでみたい …3件
- 文字量を減らしてほしい …2件
- 単身者用の情報を掲載してほしい
- 通院治療中にできることを紹介してほしい